

## EPSグループの軌跡 ①

# 創業から上場に至るまで

EPSグループは、おかげさまで2011年に創業20周年を迎えました。  
EPSグループの創業から現在に至るまでの軌跡を2部構成でご紹介します。  
第1部は、創業からJASDAQ市場に上場するまでの10年間です。  
現社長の厳浩は29歳で会社を興し、  
黎明期にあったCROビジネスからSMO、CSOへと  
事業を着実に拡大していきました。



300

200

1991

### ● 創業

現社長の厳浩が、イーピーエス株式会社の前身となる株式会社エプス東京を設立。この前年に日本に登場したCROビジネスにいち早く注目し、わずか3人のメンバーで医薬品の臨床試験データを統計・解析するソフトウェアの開発・販売を始めました。以後、CRO市場は急速に拡大していきます。



創業期の事務所の様子

1997

### ● CROの法的地位確立

臨床試験のアウトソーシングに対する需要の高まりとともに、CRO市場は日本でも急速に拡大しました。これを受けて1997年、厚生省(当時)が「医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令」を制定。同省令によってCROは「開発業務受託機関」として法的に認められる存在になりました。

100

0

1991年

■ 売上高

—

■ 従業員数

3人



1999

● SMO事業を開始

日本最大の人材派遣会社と共同で新会社「株式会社イーピーリンク\*」を発足し、医療機関に臨床試験専門の人材を派遣して治験関連業務を支援するSMO事業を開始。CRO事業と併せて、医療機関における人的負担の軽減や円滑な臨床試験を多面的にサポートする体制を整えました。

\* 2005年に株式会社ミントを合併して株式会社イーピーミントと社名変更

2000

● CSO(人材派遣)事業に参入

病院経営コンサルティング業務などを行う「株式会社サイバーメディカルネット\*」を子会社化し、製薬会社のMR業務を請け負うCSO事業に参入。豊富な専門知識をもとに確かな情報提供ができる同社の人材を活かして、製薬業界のアウトソーシングニーズに応え、業容を拡大していきました。

\* 2004年にイーピーメディカル株式会社へ社名変更、2009年に株式会社ファーマネットワークと合併

2,400

2001

- JASDAQに株式を上場
- 中国にCRO子会社を発足
- エルエスジーをグループ会社化
- オーライソフトウェアを発足



創業から10年で、CRO業界で初めてJASDAQ市場に上場。また、豊田通商株式会社から「エルエスジー株式会社」を譲受して事業領域を非臨床試験分野へと拡大、中国でCRO子会社「上海日新医薬発展有限公司」、日中間のソフトウェア開発業務を担う「オーライソフトウェア株式会社」を発足するなど、国内外で事業基盤を強化しました。



JASDAQに株式を上場

1,200

600

1999年  
19億円  
234人

2000年  
30億円  
296人

2001年  
43億円  
422人

2002年  
59億円  
560人

0